

事業所向け 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年 3月 15日

事業所名 オハナピース新所沢

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0	0	利用人数が多い日は、部屋を分けての活動を行う事がある。
	②	職員の配置数は適切であるか	10	0	0	当事業所には教員免許や保育士資格を有している職員が在籍しています。また、安心して預けて頂けるよう、十分な職員の配置、専門性を高める研修等も毎月行っております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2	0	玄関の出入り口に段差があるため、車いすや肢体不自由児の利用には留意しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	2	0	毎朝ミーティングを行い、目標設定や情報の共有、振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	2	0	集計結果を元に話し合い、ニーズの把握、業務改善に繋げていきたい。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	0	事業所の入口に掲示を行っている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	4	0	現在は行ってませんが、今後必要に応じて検討したい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	月に1度の社内研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	1	0	見学や契約時に保護者様から本人様の状況やニーズなどを伺っています。また、定期的に面談も実施。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1	0	アセスメントシートを活用しています。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	1	0	今後も、保護者の方と共有しながら、より良い支援に繋がっていききたいと思います。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	0	0	今後も、保護者の方と共有しながら、より良い支援に繋がっていききたいと思います。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	0	今後も、子どもたちが楽しめる活動を考えていきます。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	0	今後も、子どもたちが楽しめる活動を考えていきます。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	8	2	0	児童の状況に応じて個別活動や集団活動を組み合わせて支援を行っている。
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	当日出勤職員での打ち合わせを行う時間を設けている。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	0	当日出勤職員での振り返りを行っている。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	3	0	申し送りノートを活用し、共有を行っている。

	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	毎月職員でのモニタリングを行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	10	0	0	管理者・児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	3	0	適宜連絡を行い支援に繋がっています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	3	1	医療的ケアが常時必要な際は、連絡体制が整えられるようになっていきたい。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7	3	0	医療的ケアが常時必要な際は、連絡体制が整えられるようになっていきたい。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	2	0	児童発達から放課後等デイサービスへの移行児童に関しては、連携が取れるよう意識しています。
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	4	0	児童発達から放課後等デイサービスへの移行児童に関しては、保護者や学校と横の連携が取れるよう意識しています。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	3	0	部会や、必要に応じて連絡を行っています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	3	機会がないため、今後機会を作っていきたい。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	7	1	参加できる体制を整えていきたい。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	連絡帳や、送迎時、時には電話にて話が行えている。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	7	3	0	送迎時や面談時に話をし支援へ繋がっている。
保護者への説明責任等	㉛	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2	0	契約時に説明を行っている。
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	0	0	6ヶ月に1度の面談を行い、計画書を作成しています。
	㉝	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	3	0	知識不足で助言できない事があるため、研修等に参加し知識を得ていきたい。
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	5	今後、検討していきたい。
	㉟	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	すぐに対応できるよう対応しています。
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	0	通信や、ブログにて発信を行っている。
	㊲	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10	0	0	鍵付きの棚にて、管理を行っている。

	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	3	0	児童に合わせた支援を心掛けています。
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	3	0	ハロウィンイベントや地域のボランティアの方々との交流あり
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	4	1	職員への周知は行えているが、保護者への周知を行いたい
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	3	0	年2回(災害、水災害)の訓練を定期的実施。
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	3	0	てんかん発作については契約時から随時行っているが、予防接種の確認が行えていない
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	3	0	契約時に確認を行っている。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	2	0	ヒヤリハット時に職員で共有して話し合いを行っている。
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	入社時と年2回研修を実施。
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	10	0	0	契約時に確認を行っている。